

大型クラゲ出現情報 (No. 2)

岩手県水産技術センター
令和元年 10月 17日

本県での大型クラゲの大量出現の可能性は低い

一般社団法人漁業情報サービスセンターがとりまとめた結果の概要を紹介します。

1 本県における大型クラゲ出現状況

9月21日に久慈地区の定置網で2個体の入網が確認されましたが、それ以降の出現は確認されておりません。

2 全国の大形クラゲ出現状況の概要 (図1)

最近2週間の出現状況は、日本海側では底びき網で、東北太平洋側では定置網及び底びき網で確認されております。ただし、いずれも散発的であり少量の入網にとどまっています。

※ 7月下旬に長崎県から島根県の広範囲で大量出現が確認されたため、本県への大量来遊が心配されましたが、8月以降は全国的に減少傾向で推移しています。

上記1及び2の情報から判断すると、本県での大量出現の可能性は低いと考えられます。ただし、少量でも操業に影響がでることもありますので、定期的な情報収集をお願いします。

また、県内での入網状況や目撃情報などありましたら、最寄りの水産部、水産振興センター、または水産技術センターまでお知らせください。

(参考)

大型クラゲに関する情報は、漁業情報サービスセンターが随時ホームページで公開しておりますので、併せて御覧ください (URL : <http://www.jafic.or.jp/kurage/>)。

お問い合わせ先
漁業資源部 (担当 : 児玉)
電話 : 0193-26-7915
FAX : 0193-26-7910
E-mail: kodama-t@pref.iwate.jp

2019年度大型クラゲ出現量 2019年10月16日現在

最近2週間の出現情報から、明確な数量の記載があった全てのデータで、1日あたりの底びき・調査船等からの報告(入網数、目視数)と定置網等への入網数で分けて表示してあります。報告に幅があった場合(たとえば50~100個体)は、より数量の大きい方を採用しています。海区単位の報告の場合は海区中央部に表示しており、正確ではありません。

有害生物漁業被害防止総合対策事業
NPO法人 水産業・漁村活性化推進機構
JAFIC/一般社団法人 漁業情報サービスセンター
国立研究開発法人 水産研究・教育機構

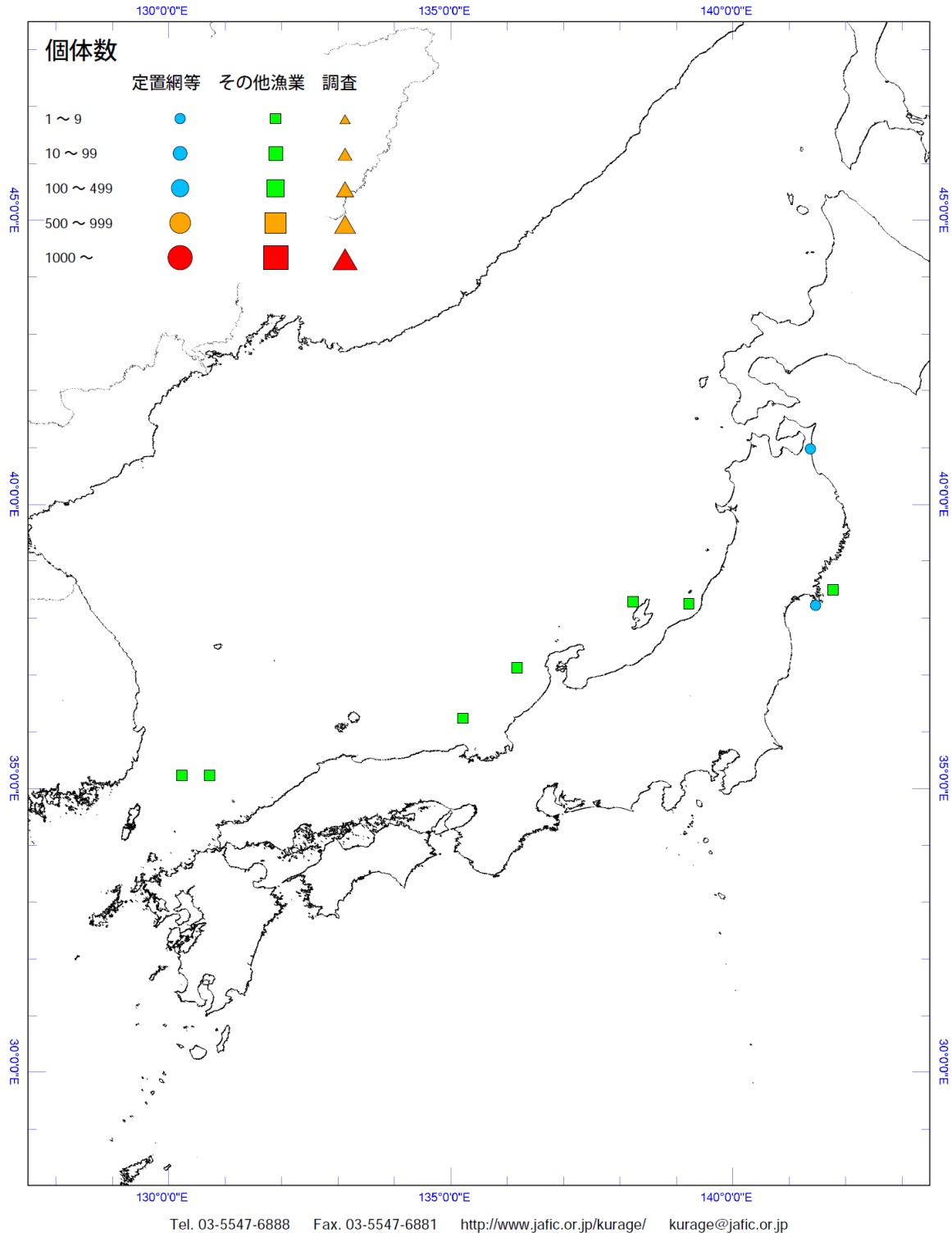


図1 10月16日に漁業情報サービスセンターが発表した大型クラゲの出現情報
漁業情報サービスセンター大型クラゲ出現情報 (<http://www.jafic.or.jp/kurage/>) より引用